

令和3年7月

水稻栽培者各位

JA 北越後営農センター

病害虫（カメムシ）発生予察情報

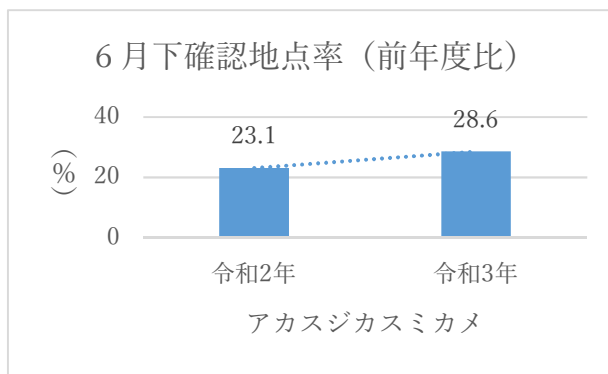
7月12日新潟県病害虫防除所の発表では被害が多発した昨年より下越地方でアカスジ・アカヒゲ両カスミカメムシ類の確認地点、すくい取り虫数について前年より多くなっています。管内では農道畦畔防除を実施し今月末より本田防除となりますが今後も発生密度を低下させる対策が重要となります。

《水田周辺の雑草管理》

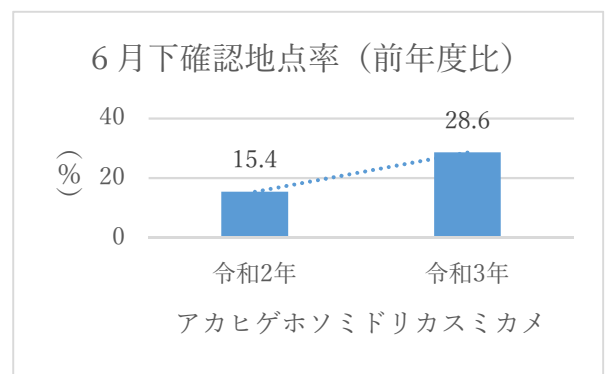
上記カスミカメムシ類はイネ科雑草（穂がつくような草）を好むため引き続き農道畦畔の草刈り等による除草を徹底して出穂期以降の水田内への侵入を減らしましょう。

イネ科雑草が結実しない間隔で草刈り等実施することで、農道畦畔のカメムシ類の密度を低く抑えることができます。

水田内にノビエやホタルイの繁茂や結実はカメムシ類の水田侵入を助長するため早めに除去をしましょう。



アカスジ



アカヒゲ



※草刈り機使用時はゴーグル等を着用し安全確保に努めましょう。

※また、連日猛暑が続いておりますので、無理な作業は行わず、こまめに水分補給し熱中症にご注意ください。